



生存学研究センター

プロジェクト A-3 生存をめぐる制度・政策  
連続セミナー「障害／社会」

障害者差別解消法や障害者権利条約など「障害」や「病い」をめぐる制度・政策に大きな動きが起こっている。新たな制度・政策は、障害や病いを「社会」との関係からとらえなおし、当事者参画を打ち出している。生存学研究センターでは、「障害」「病い」をめぐる制度・政策を理解し構想する連続セミナーを開催する。

第7回「精神障害のある人への法制と成年後見制度の課題」

講師：池原毅和氏

東京アドヴォカシー法律事務所 所長 弁護士  
元・内閣府障害者政策委員会差別禁止部会委員



2015年10月16日（金） 18時～20時（開場：17時30分）

立命館大学朱雀キャンパス 303教室

18:00- 趣旨説明

18:10- 講演：池原毅和（東京アドヴォカシー法律事務所）

19:30- 質疑応答 司会：立岩真也（先端総合学術研究科）

主催：立命館大学生存学研究センター

共催：立命館大学人間科学研究所

「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究（基礎研究チーム）」

参加：参加費無料・申し込み不要

※手話通訳者の手配を承ります。ご希望の方は、10月7日（水）までにご連絡願います。



問い合わせ先：立命館大学生存学研究センター事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL：075-465-8475 FAX：075-465-8245 E-mail:ars-vive@st.ritsumei.ac.jp

※ 駐車スペースがございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

※ 本企画は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」の研究成果を広く社会へ発信するものです。